

(平成29年度分)

団体名	神戸常盤大学
	
	

神戸常盤大学における活動の代表的なものの一つとして、「市民救命士講習会」があります。医療従事者や教育者等「いのち」を支える専門職業人の育成を目指す本学は、毎年1年生全員を対象にこの講習会を開催しています。看護、臨床検査、口腔保健、教育等々専門性の異なる新入生たちが一堂に会し、心肺蘇生法やAED使用方法等について、体験しながら学ぶ機会が共有されています。

卒業後自分たちは、人間の命に直接かかわる職業に就くのであり、その責任性は重大なものである、という自覚を持つことが、この講習会における一つのテーマとなっています。そしてその自覚を踏まえて、これからさらに高度な専門の学修を継続していくためのモチベーションを高めていく。目指すものは壮大ではありますが、少なくとも受講者たちにとっては、学生生活の中での一大イベントにはなっているようです。

専門職育成という特性上、異なる学科の学生同士が交流する機会が、一般の大学に比較して少ないのが現状です。そのような中、多種多様な学生たちとの横のつながりができて、新たな友人を作ることできる。この講習会はそのような貴重な機会を提供する場でもあります。実際学生たちは、和やかな雰囲気の中で交流を楽しんでいるようです。